



富士松北小だより

# アベマキ

令和3年4月30日発行



第2号



## 新緑の香りとともに

体育館横の柏(かしわ)の木の葉の新緑が美しく、ほんの一ヶ月前まで枯れ葉に覆われていたことが信じられません。柏は新芽が出るまで、古い葉を落とさない縁起物ですが、正にその様子が、今の北っ子をあらわしているように感じます。

新年度が始まり、一ヶ月が過ぎました。2年生から6年生の児童は、北小の伝統を引き継ぎ、昨年度の経験や学習を生きしながら、新しい学級で、新しい役割を担ってがんばっています。また、1年生の児童は、北小の雰囲気や生活リズムに少しずつ慣れ、明るいあいさつとともに毎日の生活を楽しんでおり、新しい葉の一枚一枚となっています。

さて、先日は感染症対策のためご不便をおかけしたにも関わらず、多くの保護者の皆様に来校いただき授業を参観していただきました。ありがとうございました。授業でのお子さまの様子はいかがだったでしょうか。少し緊張気味の児童もいましたが、多くの児童は普段と変わらず生き生きと活動できたようです。

最近の担任の先生方の会話から、「集中して話が聞けるようになったよ」「多くの子が手を挙げて授業に参加してくれるから、うれしい」「自分たちで気付いて注意をしてくれるようになった」などの声を耳にしました。新しいクラスで、新たな気持ちでがんばろうとしている子どもたちの健気な姿が思い浮かべられ、とてもうれしく思いました。しかし、うまくリズムに乗り切れていない子どもたちもいると思います。子どもたちへの支援をしっかりとしていきたいです。

## 離任式



4月15日(木)に離任式を行いました。昨年度まで北小で一緒に生活してきた先生方へ、児童からのメッセージカードと花束を、代表児童がお別れの言葉を添えて渡しました。

感染症対策のため、放送で行いましたが、一人一人の先生方からは、北小のあいさつのすばらしさや、北小では当たり前の自然豊かな環境が、他では当たり前でないことなど、普段の生活では、なかなか気付かないことを教えていただきました。



あっという間の1時間でしたが、北小を去られた先生方との思い出がよみがえる素敵な時間となりました。全ての先生方からいただいた「この素晴らしい北小で、みなさんががんばってください」の言葉を忘れず、児童も職員もこれからの学校生活を送っていきたいです。また、去られた先生方のご活躍を、みんなで祈りたいです。



## 1年生と2年生の学校探検

### ～ 生活科 ～

4月19日(月)に学校探検を行いました。2年生は生活科の時間に、見学する順番や、説明の文章を考えました。当日は、担当の1年生の子を連れて「うまくできるかな」と少し不安な表情でスタートしました。しかし、学校内のいろいろな場所で、興味深そうに2年生の話聞く1年生の様子とともに、堂々と自信をもって説明をしている2年生の姿を見ることができ、とても感心しました。



## 新タマネギの販売

### 5組 6組 7組



4月23日(金)の北っ子タイムの時間に、5組6組7組の子たちが新タマネギの販売を行いました。このタマネギは、授業の中で、昨年度から丹精込めて育ててきたものです。大きく育った、タマネギを収穫し、一つ一つ丁寧に処理をして、二つずつ袋に詰めました。その袋には、「カレーをつくってください」と優しい文字で書かれたメッセージもはられました。

販売所では、「タマネギをどうぞ」「一袋50円です」「ありがとうございました」と、しっかり買い手に伝わるように言うことができて、とても立派でした。この日のためにしっかり準備してきたことがよく分かりました。

